



「昼下がりの出航」

宮古島市立平良中学校
3年 藤田 サスケ

この作品は、今年の「海の月間」（平成27年7月1日～31日）行事の一環として実施される『第52回全国中学生海の絵画コンクール』沖縄地方展（主催：公益社団法人沖縄海事広報協会、後援：沖縄総合事務局）の金賞受賞作品です。沖縄県内の中学生から74点の応募があり、同賞に選ばれました。

作者の藤田さんに対しては、平成27年7月24日に開催される「平成27年度海事関係功労者表彰式」において沖縄総合事務局長賞が授与されることとなっております。



1 対談

ものづくり産業の振興が開く、持続可能な沖縄の発展
公益社団法人沖縄県工業連合会 会長 呉屋 守章
内閣府沖縄総合事務局 経済産業部長 牧野 守邦

4 特集

新たな「食料・農業・農村基本計画」が策定されました

6 仕事の窓 1

第45回 法人企業景気予測調査(平成27年4～6月期調査)

8 仕事の窓 2

地域における農林水産物等のブランド化に向けて

10 仕事の窓 3

平成27年度「消費者の部屋」特別展示について

11 仕事の窓 4

地域における創業を促進する「創業支援事業計画」を認定しました

12 仕事の窓 5

平成27年度事業計画・工程表の公表

13 仕事の窓 6

ビジット・ジャパン大使の集いin沖縄

14 仕事の窓 7

自動車のナンバープレートの話

16 なかゆくい

温故知新
「薩摩のちんすこう、浪速の琉球びんがた」

18 内閣府だより

山口沖縄担当大臣の久米島視察について
「かりゆしウェア」の普及促進について

19 局の動き

- 【財 務 部】 出前講座を行いました
- 【農林水産部】 石垣島農業水利事業所開所式
- 【農林水産部】 沖縄周辺海域における外国漁船の集中取締りの実施
- 【開発建設部】 首里城公園 入園者数5,000万人達成！
- 【開発建設部】 平成27年度建設行政に関する懇談会
- 【開発建設部】 沖縄国際物流セミナー
- 【運 輸 部】 陸運及び観光関係の表彰を行いました
- 【運 輸 部】 沖縄が変わる OKICAで変わる

身近な防災対策

②

応急手当（前編）

今回から2回にわたって、応急手当について紹介します。

災害時には、多くのけが人が発生するため、応急手当の道具等が圧倒的に不足します。そこで、身の回りにある生活雑貨でできる応急手当を紹介します。

● 止血の方法ー直接圧迫止血法ー

切り傷などの出血に有効な止血方法で、「ビニール袋」「大判ハンカチ」「タオル」「ネクタイ」などを使い、「直接血に触らない」「傷口を心臓より高い位置に上げる」という2点に留意することが重要です。

① 感染を防止するため、ビニール袋などで手を覆う。



② きれいなハンカチなどを傷口に当てる。



③ 心臓より高い位置に傷口をあげ、強く押さえる。



④ 止血ができれば、ネクタイなどで固定する。



<抜粋・引用：広報誌「ぼうさい」（内閣府防災担当）> <イラスト：（c）文平銀座+ NPO 法人プラス・アーツ>

<情報提供元：NPO 法人プラス・アーツ <http://www.plus-arts.net> その他の防災知識に関する情報は「地震 ITSUMO.com」をご覧ください。>

本誌タイトルについて

群星(むりぶし)とは、沖縄の方言で「昴星(すばる)」のことで「ぶりぶし」、「むるぶし」とも呼ばれています。